

【静岡県熱海市】

校務D X計画

「G I G Aスクール構想の下での校務D Xチェックリスト」（文部科学省令和5年実施）の34項目中、自己点検結果は「デジタル化一部実施」以上のものが27項目であった。

校務D Xの取り組みはまだ道半ばではあるものの、一人ひとりの教師にも周知、取組の加速化を依頼しながら、教育委員会及び学校全体での改善を推進していく。

1. G I G A環境・汎用クラウドツールの一層の活用

国の支援も活用し、取り組みが進んでいない学校の課題把握及び伴走支援の徹底を図る。

校務のデジタル化を促進する観点から、以下の2～4に掲げる取組みの見直しを行う。

2. 教育委員会から学校への文書送付のデジタル化の徹底

汎用クラウドツールも活用し、教育委員会から学校への文書送付のデジタル化を図る。

名簿情報については手入力による学校の負担をできる限り軽減する。

3. F A X・押印等の制度・慣行の見直し

F A X・押印等の制度・慣行の見直しを行う。

F A Xでの送付を求めている関係団体・事業者等に対しても制度・慣行の見直しを図るよう働きかける。

F A Xの使用を減らしていくためにクラウドツールが活用できる環境を整備する。

4. 教育情報セキュリティポリシーの策定

校務系学習系システムをパブリッククラウドに移行し、教育情報セキュリティポリシーを策定する。